

あゆみのあゆみ

第1歩

発行：みんなと未来へあゆみ隊事務局
〒760-0068 香川県高松市松島町2丁目5-11 電話：080-6385-5430



はじめまして、太田あゆみ(34歳)です。

わたしの通信第1歩(第1号)をお手に取っていただき、ありがとうございます。

わたしは、高松市在住の、小学5年生の娘を持つお母さんです。わたしは、普段の生活の中で、今の政治の流れと、わたしと同世代の人々の政治への無関心に大きな不安や疑問を抱えています。でも、「誰かがなんとかしてくれる。」これまでずっと、そう思っていました。

わたしを大きく変えたのは、3.11 東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故でした。原発事故で、子どもを守りたいのに、政府にも、地方自治体にも、教育委員会にも情報を開示してもらえず、苦しみ悲しんだお母さんたちがたくさんいたことを知りました。この国は、国民(特に「弱者」)を見捨てるんだ、と思いました。同じ母親として、許せなかった。

震災時から政権が代わっても、平気で原発を海外に輸出し、再稼働への動きを加速させようとしています。まるで、福島事故などなかったかのように。

国が国民の声を聞いてくれないのなら、地方から声をあげていくしかない。地方を変えるには、市民が声をあげるしかない。もう、「誰かがなんとか」なんてしてくれない。

こうしてわたしは、政治団体「みんなと未来へあゆみ隊」の仲間たちと力を合わせて、高松市のためにがんばっていくことを決意しました。

「なにも考えてなさそう」とよく言われます。実は熱い闘志を秘めているのです！



古本屋あゆみの今月のおすすめ絵本

「そっといちどだけ」(2009年)ポプラ社
著：なりゆき わかこ
イラスト：いりやま さとし
共に助け合い、生きていくこと、思いやることの意味を教えてくれる、こころ温まる1冊です。

わたしはいまだに泣かずにこの絵本を最後まで読み切ったことがありません。



2015年しゃべり始め！！

「みんなとあゆみとおしゃべり会」

テーマ：2015年こんなことがしたい！！

日時：1月17日(土)13時～

場所：「みんなと未来へあゆみ隊」事務所

知らなかった！高松市議会、大研究！！



初・議会傍聴！

●12月10日(水)代表質問傍聴

議員さんがとにかくよく寝ていらつしゃることに驚きました。席を立って議場から出ていくことにも。お手洗い？たばこ？電話？答弁中に平気で議場を出ていくことに衝撃を受けました。がっかりを乗り越して、あきれ返ってしまう風景でした。

●12月18日(木)委員会傍聴

会議室に10名の議員さん。委員会はインターネット中継がないので貴重。やっぱり寝ている！席を立つ！

期末手当の増額では、市役所職員の増額については「今の時代、年間200万ももらえない人がいる」「400万が民間平均なんだから…」等々と意見も活発に出るのに、議員の期末手当の引き上げについて「ご異議ありませんか？」には「なし！エヘヘ」。エヘヘって…。「市民感覚」のかけらもない市議会に、驚きと、落胆です。

なんとかしてでも、変えていかなければ！！

第三者機関のチェックもなしに！

高松市議会議員の冬のボーナス 109,440円アップ！！

今回の12月議会で、高松市議会議員の期末手当が109,440円アップしました。

60万8000円×**1.2**×1.55力月分=1,130,880円

震災復興のための減額分が元に戻っただけ、とはいえ復興はまだまだ道半ばなのに…。

60万8000円×**1.2**×1.70力月分=1,240,320円

ん？？1.2って？どうということ？なんのための**2割増し**？？この1.2というのは、議員さんは特別な役職なので、市役所の超トップクラスの職員さん(1256名の市役所職員のうち、たったの2名(2013年4月))と同じだけ加算しましょう、ということでお手盛りされているのです！元々議員さんの報酬は特別な役職として60万8000円と決められているはずなのに、**まだ盛るー？！**普通のお母さんの感覚とは大きくずれています！オカシイ！通常、議員の報酬を改訂・引き上げする際には第三者機関に諮問されますが、今回の引き上げはこれありませんでした。「エヘヘ」の意味がわかった気がします…。



非正規やパートでボーナスもないまま働いている市民の気持ちがわかるの？議員さんの仕事は税金の使い道を厳しくチェックして決めることなのに、自分たちのボーナスはお手盛りアップ。それでいいの？？！！

